

日六十月八



本日の目録  
一、月日 昭和三十四年八月十六日  
二、月日 昭和三十四年八月十六日  
三、月日 昭和三十四年八月十六日  
四、月日 昭和三十四年八月十六日  
五、月日 昭和三十四年八月十六日  
六、月日 昭和三十四年八月十六日  
七、月日 昭和三十四年八月十六日  
八、月日 昭和三十四年八月十六日  
九、月日 昭和三十四年八月十六日  
十、月日 昭和三十四年八月十六日  
十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
二十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
三十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
四十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
五十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
六十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
七十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
八十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十一、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十二、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十三、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十四、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十五、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十六、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十七、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十八、月日 昭和三十四年八月十六日  
九十九、月日 昭和三十四年八月十六日  
百、月日 昭和三十四年八月十六日

### 農銀選挙の紛ウシ

#### 迷惑なものは株主

争ひを絶つには資格株を多く  
本縣重役は持株が少なく

縣農銀の重役選挙は急よ明々たる日となり、十九日である。後二日を剩す十九日である。選出は依然委任状の争奪を繰り返して居るが、就中選挙の石城では諸藩久太郎氏と金成通氏の何れが勝つかと想像を許されず、郡内有志は最後まで妥協を望まれ居る。今日となつては兩者騎虎の勢ひで到底その見込みなきものとされ、同士の醜態を見る地元では一部政黨屋に引込まれた感嘆を唱ふるものも多く、縣金融の柱に折れた事から災ひを延ばせば主務省の如きも懸て懸つては居らず、労働銀合併を策圖され

### 受益者に贈る同情

#### 助成會から百廿圓

平町で九十世帯三百四十三人  
来る二十日頃給與する

平町社會事業助成會では例年の如く、貧乏に際して同情される貧困者に助成金を贈る等である。十八日午前、十時頃、各方面委員を開き、該會及び助成金額を協議されるが、本年は救済工事ある爲めに極度の窮乏者若干減じてゐるが、尚ほ町内に於て九十世帯三百四十三名の被救助者数を算し、總額百二十圓程に上るもの、

### 四倉町議戦

#### 豊田氏

長谷川氏百廿九票  
の差で次點

石城郡四倉町の町議補缺選挙は前回落選の愛目を見たる豊田耕作氏と不慮の失格で再び選挙戦に鋒を取る長谷川寅次郎氏との間に會てない競争を呈し、昨十五日投票の期日

### 松焚代りに電燈籠

#### 平三丁目の新工夫

七夕祭で人氣を呼んだ田町が  
昨夜圓卓會議を開いて

平町に於ける七夕祭の見事さは昨報の如く、殊に三丁目に於て各戸に鏡や装飾が人目をひき、昨夜來觀衆に賑はつてゐるが、同町は此の装飾を一日で撤去するを、昨十七日朝一齊に取崩すことの申合せをなし、尚ほ明年は一層の馬力を注ぐべく協議され、更に松焚を禁止されたに就て有志の圓卓會議を開き、之れに代る行事に頭を絞つた結果は電燈籠を第一案に決し、如何にして他町の人家をリードすべきかに工夫を凝らすことになつた模様である。が今年の舊盆から實施されるらしい同行事も相當の見ものである。

### 戦病死者の遺骨通過

#### 遺骨通過

来る十九日午後一時五分  
後一時五十分

滿州事變の戦病死者遺骨五台が来る十九日午後一時五十分平野町下り列車で通過の筈である。同町役員及び在郷軍人その他各團體代表の迎送があるが、前記遺族の内に鐵道第三聯隊双葉郡大野驛に下車する一台ある由

### 農銀の窓にうつる

#### 悲惨な農村の状態

償還が悪くて貸し出しばかり  
先月までに廿八萬七千圓

石城地方に於ける農村は春蘭の暴落で収入の當てが外れた上に、耕作の不安に閉ぢられ、益に接した昨年一層、層々たる金融難を感してゐる。其の影響は農銀平支店の如き最も深刻なもので、去る六月の決済期から殊に償還を減じて貸出、一方と云ふ状態にある同支店に於ける本年一月以來六月末日までの貸付は三百三十三萬八千八百五十圓で、之れに七月中のもの七十七萬七千九百五十圓合計計四百一十六萬八千五百圓に上つてゐるが、その後引續く借入申込みを加へて今十六日の現在申込額百八十一萬九千九百九十九圓を算し、農銀ではそれがその貸出を續けてゐるが、伊達支店長は語る

### 宮田翁の講話

#### 講話

加波山 講話 (二)  
文責は記者

福島事件の情報は當時の新聞と同志から同志へ通じられた所によつて聞えてゐたのであるが、傳はるもの悉く悲報であつて、焦燥する方なく、氣を揉んでゐると、同じ郷土の酒井文男が私を訪ねて來て、福島事件の状況を一層詳しく知つた

### 病父に叱られ

#### 行方不明

平町高久病院に入院中  
茨城縣那珂郡茨城町の元町龜山

そでどうして、じつとし、ては居られず同志の五十圓元、翌日琴田を同家に託して別れ、吉に同事件の爲め三春へ行かうと思ふがどうかを相談した、(當時私等の同志は三春から高知へ高知から三春へ五に行きた)を、訪ね福島行きの次第を語つたところ、今福島へ行つては、いかなら、事件關係者が捕へられて東京へ送られてゐるのだ、暫らく此所に足を止めて様子を見れば、如かずと云ふので、其れに任せ、三島(事件)を招いた福島縣知事、其の

### お盆の大賣出し

#### 在荷豊富で値の安い店

(會津桐) 小松履物店  
(自製専門) 電話六七三番

お盆の御用意には特に勉強、景品で人氣を求めぬ代りに、品と値段をみな様の驚くほどお安く

### 水誘惑で可愛

#### い佛さま

弘三郎養女廣野喜美枝(三)は、去る六月十九日から平町高久病院に入院してゐる父の看護に來てゐたが、病父から看護が不行届きだと叱責されたのを、苦にしたらしく、去る十四日、一寸家へ行つて來ると出かけた。まゝ、今に至るも實家へも歸らず、自殺の虞れがあるので、茨城縣多賀郡松原町に居る喜美枝の父小林喜一から、今十六日平野町で水泳中誤つて溺死した

### お盆の大賣出し

#### 在荷豊富で値の安い店

(會津桐) 小松履物店  
(自製専門) 電話六七三番

お盆の御用意には特に勉強、景品で人氣を求めぬ代りに、品と値段をみな様の驚くほどお安く

### 水誘惑で可愛

#### い佛さま

弘三郎養女廣野喜美枝(三)は、去る六月十九日から平町高久病院に入院してゐる父の看護に來てゐたが、病父から看護が不行届きだと叱責されたのを、苦にしたらしく、去る十四日、一寸家へ行つて來ると出かけた。まゝ、今に至るも實家へも歸らず、自殺の虞れがあるので、茨城縣多賀郡松原町に居る喜美枝の父小林喜一から、今十六日平野町で水泳中誤つて溺死した

### お盆の大賣出し

#### 在荷豊富で値の安い店

(會津桐) 小松履物店  
(自製専門) 電話六七三番

お盆の御用意には特に勉強、景品で人氣を求めぬ代りに、品と値段をみな様の驚くほどお安く

### 水誘惑で可愛

#### い佛さま

弘三郎養女廣野喜美枝(三)は、去る六月十九日から平町高久病院に入院してゐる父の看護に來てゐたが、病父から看護が不行届きだと叱責されたのを、苦にしたらしく、去る十四日、一寸家へ行つて來ると出かけた。まゝ、今に至るも實家へも歸らず、自殺の虞れがあるので、茨城縣多賀郡松原町に居る喜美枝の父小林喜一から、今十六日平野町で水泳中誤つて溺死した

### お盆の大賣出し

#### 在荷豊富で値の安い店

(會津桐) 小松履物店  
(自製専門) 電話六七三番

お盆の御用意には特に勉強、景品で人氣を求めぬ代りに、品と値段をみな様の驚くほどお安く

### 水誘惑で可愛

#### い佛さま

弘三郎養女廣野喜美枝(三)は、去る六月十九日から平町高久病院に入院してゐる父の看護に來てゐたが、病父から看護が不行届きだと叱責されたのを、苦にしたらしく、去る十四日、一寸家へ行つて來ると出かけた。まゝ、今に至るも實家へも歸らず、自殺の虞れがあるので、茨城縣多賀郡松原町に居る喜美枝の父小林喜一から、今十六日平野町で水泳中誤つて溺死した

### お盆の大賣出し

#### 在荷豊富で値の安い店

(會津桐) 小松履物店  
(自製専門) 電話六七三番

お盆の御用意には特に勉強、景品で人氣を求めぬ代りに、品と値段をみな様の驚くほどお安く

### 水誘惑で可愛

#### い佛さま

弘三郎養女廣野喜美枝(三)は、去る六月十九日から平町高久病院に入院してゐる父の看護に來てゐたが、病父から看護が不行届きだと叱責されたのを、苦にしたらしく、去る十四日、一寸家へ行つて來ると出かけた。まゝ、今に至るも實家へも歸らず、自殺の虞れがあるので、茨城縣多賀郡松原町に居る喜美枝の父小林喜一から、今十六日平野町で水泳中誤つて溺死した

### お盆の大賣出し

#### 在荷豊富で値の安い店

(會津桐) 小松履物店  
(自製専門) 電話六七三番

お盆の御用意には特に勉強、景品で人氣を求めぬ代りに、品と値段をみな様の驚くほどお安く

### 水誘惑で可愛

#### い佛さま

弘三郎養女廣野喜美枝(三)は、去る六月十九日から平町高久病院に入院してゐる父の看護に來てゐたが、病父から看護が不行届きだと叱責されたのを、苦にしたらしく、去る十四日、一寸家へ行つて來ると出かけた。まゝ、今に至るも實家へも歸らず、自殺の虞れがあるので、茨城縣多賀郡松原町に居る喜美枝の父小林喜一から、今十六日平野町で水泳中誤つて溺死した

# 果 業 方 向

## 桃果の就て

〔5〕 縣農試石 城分場長齋藤技師  
 観測時 零時 後二時 後四時  
 氣温 六、二、〇、二、四、六  
 陽光直 三、一、五、九、三、三  
 射線掛 三、一、五、九、三、三  
 同袋無 三、一、五、九、三、三  
 日袋 三、一、五、九、三、三  
 同袋無 三、一、五、九、三、三  
 観測時 後六時 平均  
 氣温 二、四、〇、二、四、六  
 陽光直 二、九、三、二、七、三  
 射線掛 二、八、三、二、七、一  
 日袋 二、六、二、二、四、九  
 同袋無 二、六、二、二、四、八

以上によれば採收の時刻は午前八時以前即ち早朝に行ふのが最もよく、午前十時になつても午後四時に採收するよりは勝つてゐると云ふことになり、午後六時以後になれば漸次果實温が低下するのでありますが、既に日没後となるために實際上は不可能であります。

桃の採收は午後よりも午前、露に早朝がよいと述べたのでありますが、實際上は必ずしも早朝に行ふことが出来ない場合が多いのであります。その場合は如何様に取扱ふのが最もよいかを知る必要があり、採收した果實は日光の直射しない所に運び、果實温を低下させて箱詰にすべきものであります。果實温の高いままに直ちに箱詰にすると果實温の低下することが極めて遅く腐敗し易いのであります。第三表最高温時採收直ちに

箱詰せる果實と地上に放置せる果實の温度の日變化、維核水密統

観測時後二時 後四時 後六時  
 紙包無 三、〇、八、三、二、七  
 紙包有 一、五、一、三、一、八  
 紙包有 〇、五、一、三、三、七  
 木箱詰 三、四、三、四、三、〇  
 地上に 三、五、五、八、三、一、五  
 放置

## パラソルと日傘

例年御定評を頂く當店持選の  
 優秀な新柄を豊富に取り揃へて

ツルヤ

淋病最新薬  
**美神淋薬**  
 一週分 四、五〇〇  
 二週分 八、〇〇〇  
 代平 山野邊藥局

内科 小兒科  
 外科 花柳病科  
 耳鼻咽喉科  
 レントゲン科  
**高久病院**  
 院長 醫學士 高久忠

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 用命は

平町 田町

油問屋 關内油店  
 電話長 16

特約販賣  
 日本 株式会社  
 石油 株式会社

ガソリン  
 モビール油

故金子 十三回追悼會通知

石城 民政 部會  
 福島民友新聞平支局

父白鴻院新益佛事上小川村生家に於て  
 相營み可申候處誠に乍勝手供物一切辭  
 退申上候

白井 一郎

(磐城共濟病院) 福島縣平町電六四一

内 科 院長 醫學士 山 謙 郎  
 小兒科 部長 醫學士 賀 一 忠  
 産 婦 人 科 部長 醫學士 坂 本 眞 一 郎  
 外科耳鼻咽喉科 部長 醫學士 五 十 嵐 雄 二  
 皮膚泌尿科 部長 醫學士 本 眞 一 郎  
 器病科花柳病科 部長 醫學士 前 山 謙 郎  
 X 光線科 部長 醫學士 石 澤 正 郎  
 衛生試驗所 部長 醫學士 石 澤 正 郎  
 藥 局 部長 醫學士 高 久 忠  
 事務 局長 醫學士 山 謙 郎  
 (毎日午前八時より午後十時診察)  
 (病室完備) 入院隨意

朝日 朝日 朝日

朝日新聞社

朝日新聞社

朝日新聞社

東神火災保險株式會社  
 河田 鐵 工 場  
 河田 梅 吉  
 電話三二九番 二九三番  
 本 社 東京市日本橋通り三丁目  
 仙 臺 支 部 仙 臺 市 大 町 三 丁 目

有給外務員招聘

一徳合資會社平支店  
 出張所 湯本町三番二〇一

藤沼醫院

電話五〇七番

平町

手貸車

新規物を  
 格安にお  
 譲も致し  
 ます

平町大町若松醫院

開業

中野齒科醫院

院長 醫學士 中野 憲 次  
 醫學士 西 川 誠  
 醫學士 西 川 誠

平町田町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

石炭  
 コークス  
 豆炭

水野石炭店  
 電話二九九番

平町郵便局通